

# 一般社団法人香取青色申告会長賞

## 税の必要性

神崎町立神崎中学校三年

澤田実来

「税金」この言葉を聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？また、税金は私達にとって必要だと思いますか？

私がまだ三歳の頃、兄と遊んでいた際に喘息を発症してしまい、夜中に救急車で運ばれました。その事をふと思い出し、救急車は一回出勤するのにいったいくらかかるのかインターネットを使って調べてみることにしました。なんと日本は原則無料で利用することができそうです。ちなみに、救急車が出動するのに必要な費用は、およそ四万五千円もの額がかかるそうですが、なぜ無料なのでしょう。それは、国民が納めている税金で賄われているからです。当時の私は、税金で救急車が動いているということを知らなかつたため気づきませんでした。今思うと税金の大切さがよく分かりました。救急車の他にも、消防や警察など、身近なところに税金が使われていると思うと、安心できる生活を送れているのは、税金のおかげなのだと思えて感じました。

また、私も兄も一度入院した経験があり

ます。入院と聞き、莫大な費用がかかることは想像していませんでした。しかし、母に聞いたところその時にかかった費用は、診察や検査、朝、昼、晩の食事などもすべて含め、五日間の入院でなんと一日二百円しかかからなかつたそうです。母は思い出を語るように、「あの時は安さの驚きと、とてもありがたさがあつたよ。」と言っていました。この他にも、医療費で言えば、健康診断やがん検診なども無料で行ってくれるとのことでした。このように、いつ病気や事故に遭つても何も心配なく病院を利用できることはあたり前のようであたり前ではないと感じました。

これまで自分の実体験について書いてきましたが、他にも税金が使われていることが多々あります。例えば、学校の校舎や教科書、福祉などの公共サービスの提供などがあり、どれも私達にとって欠かせないものだと思います。

また、税金についての理解をより深めたと思います。税金の種類に注目してみました。調べた結果、約五十種類もの税金があるそ

うです。税金も色々あり、納め方の違いによって「直接税」と「間接税」の二通りの区分に分けることができるそうです。その中に私達が納めている消費税や所得税などがあり、細かく分類され支えられていることが分かりました。

この作文を通して、今まで税金の必要性や仕組みについて知らなかつたものが見えてきて改めて税金の大切さが分かりました。また、私達が税を払っているという考えではなく、税という支える柱があるからこそ私達の生活が成り立っていると言つても過言ではないと感じました。だからこそ、日常で何気なく使っている物や公共施設などに感謝を持ちながら過ごしていきたいと思いました。